

第3回新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設事業 工事などに関する説明会 議事要旨

日 時 11月3日（日）午前10時から

会 場 都営武蔵野第3アパート

出席者 武蔵野市環境部クリーンセンター 木村参事、三浦係長、馬場主
査、神谷主任、平松主任

日建設計 高津

荏原環境プラント 塚本、佐藤 鹿島建設 小川、古森

参加人数 14名

質問 一般的な民間工事に比べて、工事期間が長い。工期が長いとその分費用がかかるのでは。市長選で対抗馬からコストがかかりすぎているという指摘も出ていたが。

回答 市長選ではふじみ衛生組合と比較されていた。ふじみ衛生組合の施設は東八道路沿いで車の通りも多い立地にあり、景観よりもコストを重視した施設である。また、不燃粗大施設がない。

工事期間が長くなっている要因は、現施設を稼働させながら新施設を建設するということ、景観や騒音などに配慮して、地下を深く掘ることである。工場棟の建設については3年で、一般的な焼却場の工事期間と同様である。現施設の解体と解体後の整備分が通常の工事よりも長くなる。また、建物の工事だけでなく、プラントの工事もあるため、通常の建物よりも工場の建設は工期が長くなる傾向がある。

質問 ダンプ、生コン車は集中するときにはどうしても、道路沿いに並んでしまうのでは。

回答 なるべく集中しないように運用する。また、敷地内に車の待機場所をつくることで対応する。手狭な工事であるが、仮囲いの中で対応する。

質問 野球場やグラウンドを工事関係で使用しないのか。

回答 当初は使用できればと考えていたが、野球場利用も考慮し、手狭ではあるがなんとか敷地内で工事ができるという計画が立てられたので、敷地内で行うことにした。

質問 工事現場ではよく作業が始まる前に、現場付近にトラックが道路で待機していることが多い。道路で待機しないように野球場などが使えれ

ばよいのでは。

回答 民間の工事の工事車両が市役所周辺で待機していることが多く、交通対策課から警察へ取り締まりをお願いしており、注意喚起の看板も設置予定である。

工事作業時間は午前8時から午後5時までとしており、工事の車両が8時前に来て、待機しているようなことはない。交通規制の関係で早朝に車両が来なければいけないような状況になれば、予めお知らせする。

質問 鉄骨などの長い部材の運搬について、東京都内は時間規制がある。そのため、早くトラックが来て、待機していることが多い。待機車両がある前提で待機場所を定めた方がよいのでは。

回答 道路上に停車しておくわけにはいかない。時間規制も踏まえて計画を立てる。待機車両は止めさせないように十分配慮していく。